

# 立春

2020年2月4日(火) 19:00-20:30

雲龍 笛奏者

## 演奏「音を観る」

立春を迎え、大地には春の芽吹きがはじまる時。  
「オブジェが語りはじめると」  
フィリップ・パレーノさんの自然感と、  
現在・過去・未来が一直線に繋がりはじめることでしょう。  
その空間に身を置くと、細胞の記憶が蘇り、  
そこには風が吹き、森のざわめきをも感じ、  
稲妻のような宇宙光を観る。  
哲学的な言の葉が散りばめられているその聲も、  
響きの一つとなり、笛の音(ね)がはじまると、  
さらなる螺旋が観え、  
それが宇宙へと繋がるきっかけとなれば…。



参加費  
¥2,800-

撮影: 太田宏昭

雲龍:横笛をはじめ縦笛、土笛、磐笛、コアガラスの笛、息吹之笛など様々な笛を心に感じるままに演奏を行い、  
神社・仏閣に内外の聖地、全国各地に活動を広げ、細野晴臣with環太平洋モンゴロイドユニットのメンバーでもあり、  
龍村仁監督映画「地球交響曲第六番」虚空の音の章に出演する。  
<http://www.shana-records.com/>

会場:ワタリウム美術館

フィリップ・パレーノ展

2006

オブジェが語りはじめると

2019年11月2日(土)→

2020年3月22日(日)



今回の「フィリップ・パレーノ展 - オブジェが語りはじめると -」は  
8つのオブジェたちとワタリウム美術館の建物全体がコンピューター  
を介して屋外の天気、風、気圧とつながっています。秋の空の下、風が  
吹くとパレーノの作品「ハッピー・エンディング」(ランプ)が光はじめ、  
「雪だるま」にスポットがあたり、「しゃべる石」が喋り出します。  
かつて私たちが太陽や雲の流れを身近に感じ、もっと季節の変化  
を楽しんできたことに思いを馳せ、時節の節目の日に、パレーノの  
作品の中で本イベントを開催します。

申込方法 ● 件名「音を観る申込」とし、1.氏名 2.住所 3.電話番号 4. E-mailアドレス をご記入の上、  
申込書送信先 ● E-mail:watarium3@gmail.com までお送りください。併せて、下記の口座へ参加費をお振込ください。  
振込先 ● 三井住友銀行 青山支店 [普] 1033281 [名義]ワタリウム美術館  
● ご入金確認後、開催日2日前までに、受付票をE-mail:watarium3@gmail.com よりお客様へ返信いたしますので、受信  
可能のように設定ください。● ご入金後のお客様のご都合による返金はできません。  
会場 ● ワタリウム美術館 150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6 <http://www.watarium.co.jp>  
お問合せ ● E-mail:watarium3@gmail.com